

## 第4回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

### 公の施設等について ～個別施設の現状と課題、その対応方針～

狩猟者研修センター（県民生活環境部）

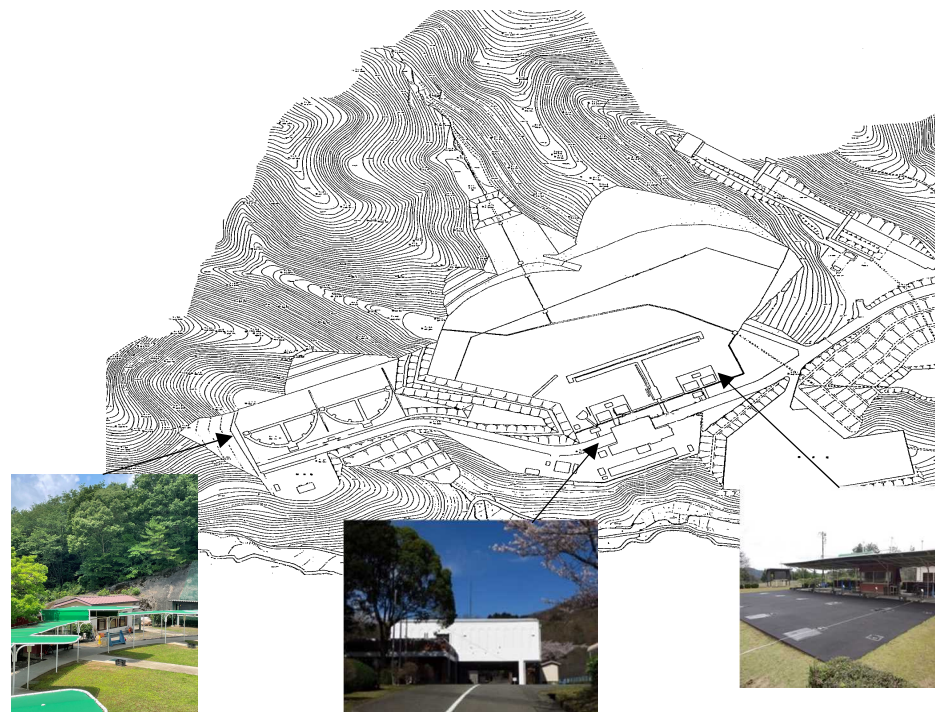
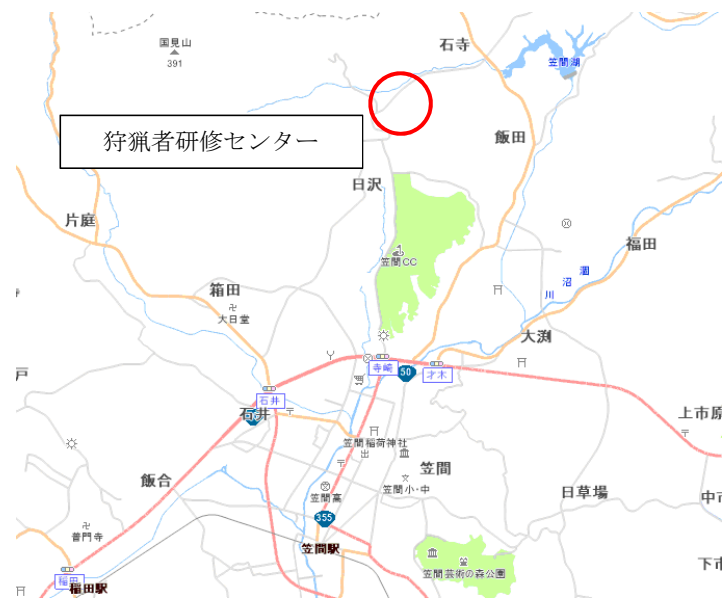
令和5年11月8日（水）

○施設名 狩猟者研修センター

1 現状

(1) 施設の概要

- 狩猟者研修センターは、有害鳥獣捕獲の担い手である狩猟者の技術及びモラルの向上、狩猟事故及び違反の防止を図るための実射訓練、各種講習会の開催など、鳥獣保護・管理、鳥獣被害防止に資する公益的事業に使用することを目的として設置した施設である。



所在地	笠間市石寺 680
開業年月	昭和 56 年 8 月
施設概要	土地 290,000 m <sup>2</sup> 、庁舎・事務所 鉄筋コンクリート造 2 階建 (延床面積 : 668.45 m <sup>2</sup> )

- 有害鳥獣捕獲の担い手である狩猟者の技術及びモラルの向上を図るための実射訓練、各種講習会、県の行う鳥獣保護・管理、鳥獣被害防止に資する公益的な事業を実施している。

**【参考 1】 施設の利用料金（カッコ内は猟友会会員料金）**

（単位：円（税別））

	クレー	ライフル（半日）	スラッグ（半日）	空気銃（半日）
使用料	500（300）	4,100（3,600） 標的 2 枚付	4,600（4,100） 標的 2 枚付	50m：2,500（2,000） 10m： 500（ 300）
クレー代	1,250（1,050）	—	—	—
廃棄物処理代	200	—	—	—

**【参考 2】 施設の利用時間**

- ・ 定休日 原則として毎週火曜日  
（火曜日が祝日の時は、その翌日。火曜日を含む連休の時は、連休終了後の最初の日）
- ・ 利用時間は、日の入り時刻を考慮し、4 種類にパターン分けをしている。

	受付時間	射撃終了	射撃場閉鎖
11、12、1 月	8：40～15：30	16：00	16：30
2、10 月	8：40～16：00	16：30	17：00
3、4、9 月	8：40～16：30	17：00	17：30
5、6、7、8 月	8：40～17：00	17：30	18：00

(2) 管理手法 ※令和5年7月1日時点

- 茨城県猟友会は公共的団体であることなどから、茨城県県有財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例第4条第1項などに基づき、無償貸付としている。

相手方	一般社団法人茨城県猟友会
契約形態	無償貸付契約（昭和56年締結）
契約内容	土地 290,000 m <sup>2</sup> 、建物 16 棟、工作物 32 件の貸付
貸付料	無償

(3) 利用状況

- 利用者数は新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延し一時落ち込みを見せたが、現在、回復傾向にある。

【利用者数の推移】

(単位：人)

年度	H26	H27 (ピーク時)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R4/ピーク時
利用者数	10,768	10,836	9,548	9,758	10,269	10,230	8,874	9,320	9,545	88.1%

【参考】R4年度 月別利用者数

(単位：人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個人	会員	295	290	261	256	345	315	287	239	252	209	292	277	3,318
	会員外	55	61	35	44	25	54	45	38	46	26	36	40	505
団体		1,046	668	605	680	443	623	656	385	41	39	117	419	5,722
計		1,396	1,019	901	980	813	992	988	662	339	274	445	736	9,545

(4) 経営状況

- 施設運営に係る事業費は、管理者である茨城県猟友会が利用料収入や自主財源を活用して管理運営をしている。  
※運営経費に係る県負担はなし。

【収支の推移】

(単位：千円)

年度	歳入計 (A)		歳出計 (B)			収支 (A-B)	
	うち指定管理料	うち利用料収入	うち人件費	うち維持管理費			
H26	98,068	-	44,533	98,555	23,456	21,187	△487
H27	111,141	-	46,072	109,542	24,465	23,734	1,599
H28	105,843	-	41,353	103,016	23,016	23,597	2,827
H29	104,883	-	39,618	100,002	23,034	22,102	4,881
H30	115,744	-	45,278	113,846	25,111	30,314	1,898
R 1	123,756	-	49,333	120,484	27,216	34,824	3,272
R 2	101,900	-	36,441	102,598	26,634	25,222	△698
R 3	104,903	-	40,571	105,593	26,628	26,337	△690
R 4	107,351	-	43,297	109,953	27,403	24,365	△2,602
平均	108,176	-	42,944	107,065	25,218	25,742	1,111

**【大規模修繕の推移】（10,000千円以上の修繕を記載）**

- 大規模修繕は県が実施している。H29年度は、R1年度に当県開催の国民体育大会を控えていたこともあり、大会で使用する射撃場やバックストップネット、スコアボードを中心とした大規模な改修・更新工事を行っている。
- R1年度からも施設の老朽化に伴う修繕を国費も活用しながら計画的に行っている。

（単位：千円）

年度	修繕実績額	修繕内容
H26	-	
H27	-	
H28	-	
H29	68,945	スキー場射撃場改修工事、スキー場射撃場バックストップネット更新工事 キュービクル更新工事、スコアボード更新工事、管理棟内装改修工事
H30	-	
R1	48,823	管理棟等外壁・ライフル射撃場雨漏り補修等工事
R2	14,256	給水装置更新工事
R3	65,197	ライフル射撃場バックストップ改修工事、本館内外装改修工事
R4	14,276	トラップ射撃場排水路整備工事
計	211,497	

**（5）周辺エリアの動向、他県の類似施設の状況**

- 当施設と類似した射撃場は関東地方で24箇所設置されている。

都道府県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	神奈川県	計
設置数	4	7	3	2	6	2	24

## 2 課題

- 施設の設置から40年以上が経過しているため、施設の長寿命化のために必要な修繕を計画的に行っていく必要がある。
- そのため、日常点検を定期的に行うことで、危険箇所をはじめとする要修繕箇所が放置されることを防ぎ、施設を健全な状態に保つよう努める必要がある。

## 3 対応方針

現所有者	今後、想定される所有者	今後の取組方針（案）	該当の有無
県	県	現行の管理手法での施設運営の合理化など	○
		民間活力の導入による運営改善（施設リニューアル、P-PFI等）	
	市町村	譲渡・譲与	
	民間	譲渡	
	—	廃止・休止	

### 【方針】

- 現行での施設運営により合理化を図る。

### 【理由】

- 設置当初から引き続き、有害鳥獣捕獲の担い手である狩猟者の技術及びモラルの向上を図るための実射訓練、各種講習会、県の行う鳥獣保護・管理、鳥獣被害防止に資する公益的な事業を行うための施設として位置付けている。

## 公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	狩猟者研修センター	所管課	県民生活環境部環境政策課
-----	-----------	-----	--------------

## 1 施設概要

所在地	笠間市石寺680	整備年月	昭和56年8月
設置の根拠法令等	—		
設置目的	狩猟者研修センターは、狩猟者の技術やモラル両面の向上、狩猟事故及び違反の防止に資する事業を通じて、鳥獣保護・管理、鳥獣被害の防止を図ることを目的として設置した施設である。		
事業内容	狩猟に係る実射訓練、各種講習会の開催 等		
施設内容	敷地面積：29ha（うち施設面積7ha） 主な建物：管理棟（1棟延べ668.45㎡） クレー射場（トラップ2面／スキート2面）4面 ライフル射場（大口徑／スラッグ／空気銃50m）6射座		

## 2 管理者

(令和5年7月1日現在)

管理区分	無償貸付	管理者名	一般社団法人茨城県猟友会
体制	11人内訳	常勤職員	2人、非常勤職員 9人

## 3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数(人)	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	実績	10,269	10,230	8,874	9,320	9,545

## 4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入	45,278	49,333	36,441	40,571	43,297
	その他	70,466	74,423	65,459	64,332	64,054
	合計①	115,744	123,756	101,900	104,903	107,351
支出	人件費	25,111	27,216	26,634	26,628	27,403
	管理運営費	30,314	34,824	25,222	26,337	24,365
	その他	58,421	58,444	50,742	52,628	58,185
	合計②	113,846	120,484	102,598	105,593	109,953
収支(①-②)		1,898	3,272	△ 698	△ 690	△ 2,602

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
大規模修繕費	0	48,823	14,256	65,197	14,276

※10,000千円以上の修繕費

## 5 運営上の課題と対応

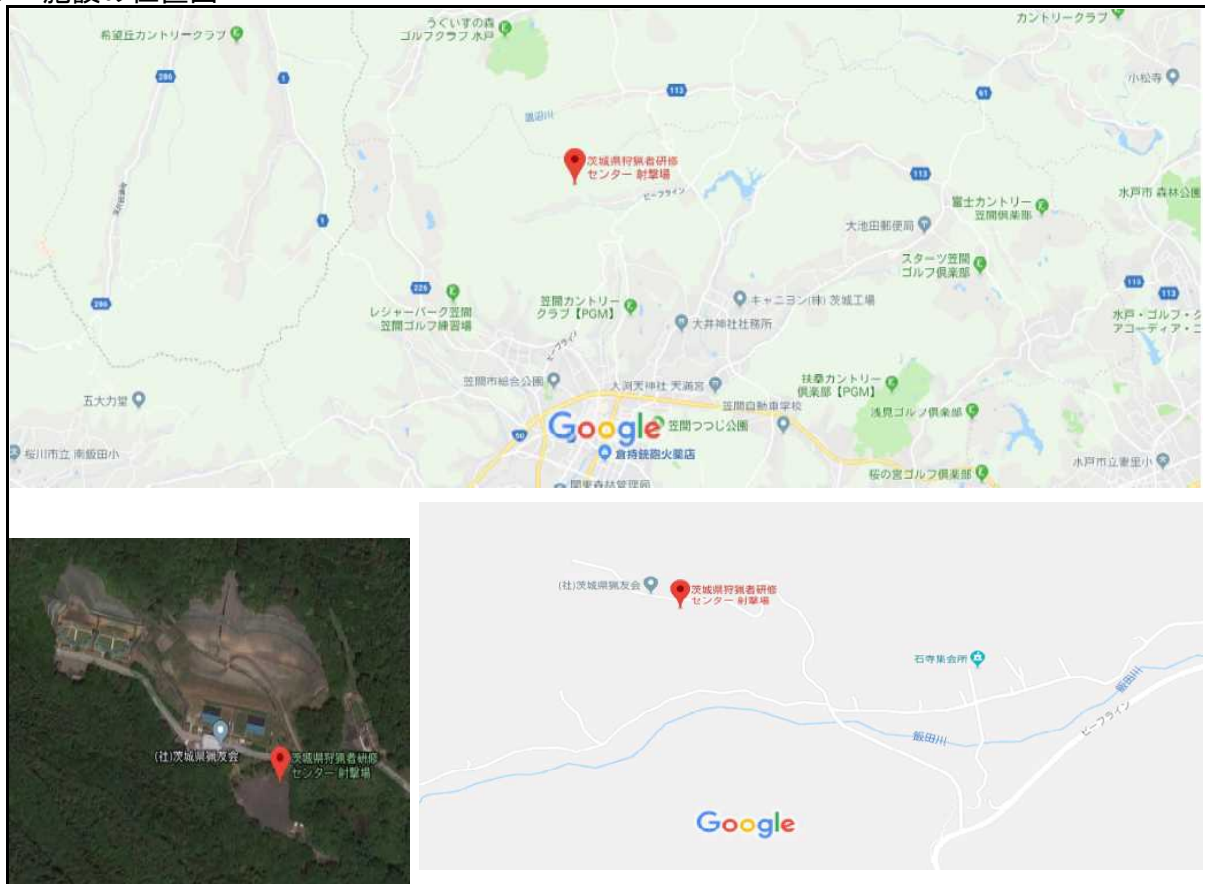
課題	対応
○施設の設置後から40年以上が経過しているため、施設の長寿命化のために必要な修繕を計画的に行っていく必要がある。	○日常点検を定期的に行い、危険箇所をはじめとする要修繕箇所が放置されることを防ぎ、適切なメンテナンスを行うことで施設の長寿命化を図る。

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。



(参考)

## 1 施設の位置図



## 2 施設の写真



### 3 施設の配置図（平面図）

